

組織	会 長 加 藤 久 夫 (湯沢北中学校)	
	副 会 長 阿 部 悦 子 (山田小学校)	
	事 務 局 三 浦 秀 巳 (羽後明成小学校)	井 上 晴 子 (西馬音内小学校)
	研 究 部 仙 道 真理子 (湯沢南中学校)	佐 藤 秀 実 (稲川中学校)
	幹 事 池 田 亜 紀 (湯沢西小学校)	
	会 計 鈴 木 陽 (稲庭小学校)	

## 主な事業

郡市教育研究会総会  
研究テーマ、活動計画、今年度役員の確認  
(湯沢北中学校／4月12日)

郡市一斉授業研究会  
(湯沢文化会館・湯沢北中／9月13日)

秋田県児童生徒美術展地方展開催  
(広域交流センター／11月10日～12日)

会誌「このゆびとまれVol. 17」  
製本・発送  
(湯沢西小／1月26日)

## 研究会の記録

### ◎秋田県児童生徒美術展湯沢雄勝地方展より

総出品数297点(小学校202点・中学校95点)のうち、92点を本都市の優良作品として県に推薦した。以下に今年度の審査講評からの特記事項を抜粋する。

(低学年) 自分の思いを表すために、水彩絵の具をコントロールして描いている作品が多く見られた。

(中学年) 題材のおもしろさから子どもたちの発想の広がりを感じた。題材や主題の与え方によって、子どもたちの作品が豊かになる。

(高学年) 自分自身や身の回りの自然など、対象となる物をじっくり観察して、自分の絵として表現しようとする気持ちが感じられた。

(中学校) 感情などをダイナミックに表現した作品が見られた。絵画のみならず立体作品も多く、題材の広がりが見られる。



### ◎郡市一斉授業研究会

授業者：高橋 香理 先生 (湯沢北中学校・2年)  
題材名：紺野五郎との対話 ～地域の施設で鑑賞しよう～  
指導者：熊谷 留美子 指導主事 (仙北出張所)  
報告：池田 亜紀 先生 (湯沢西小学校)  
～第47回秋田県造形教育セミナーからの報告



本時の学習のポイントは、秋田県が輩出した画家の作品を地元の文化施設で直接鑑賞するという点である。主題を探るには少し難解な作品であったが、生徒たちは自分の思い伝え、意見交換し合うことで作者の思いを読み深めていった。発表する生徒や聞く側の生徒の表情もよく、笑顔で受け答えする場面も見られた。相手を共感的に受け入れようとする姿勢は、今後の造形活動にも大きく生かされることを感じた。